

# 現代まで繋がる武士の精神

「兵の道」から「武士道」へ

令和七年

10月17日～11月21日(金)

(全4回/隔週金曜) 9:30~11:30

現代でも日本人の道德観の中に、その面影を残す「武士道」。本講座では、山本常朝の「葉隠」や、新渡戸稲造の「武士道」を読み解きながら、「武士道」の歴史とその変遷について学んでいきます。

- 内容
- 10月17日 中世における武士
  - 10月31日 「葉隠」に見る武士道
  - 11月 7日 新渡戸稲造著「Bushido」における武士道
  - 11月21日 現在に残る武士道

対象者 所沢市内在住・在勤・在学の方

参加費 無料

定員 先着55名

会場 並木まちづくりセンター  
〒359-0042 所沢市並木8丁目3番地  
「ニュータウン中央」バス停から徒歩8分

申込 令和7年10月1日 午前9:00 受付開始  
電話・窓口受付

問合せ 並木まちづくりセンター 公民館担当  
電話：04-2998-5911  
メール：b9985911@city.tokorozawa.lg.jp



講師 高橋 恵美子氏

武蔵野学院大学教授

日本女子大学大学院文学研究科卒。卒後、東京大学史料編纂所研究機関研究員を経て、平成20年から武蔵野学院大学にて教鞭を執る。日本の中世の武士の自己意識と軍記物の意義について、特に結城氏について研究。狭山市文化財保護審議会委員も務めている。